

ランターナ クラウドサービス仕様書

第1.0.0版

パナソニック株式会社

エレクトリックワークス社

目次

1	はじめに.....	4
1.1	本書の位置づけ	4
1.2	商標について	4
1.3	用語定義.....	5
2	サービス概要.....	6
2.1	サービス内容	6
2.2	サービス利用	8
2.2.1	サービス利用条件	8
2.2.2	サービス利用開始	9
2.2.3	サービス利用変更	9
2.2.4	サービス利用終了	9
2.2.5	サービス利用端末	9
2.2.6	サービス利用回線	9
3	サービス品質 (SLA)	11
3.1	サービスの利用.....	11
3.1.1	サービス提供時間	11
3.1.2	サービス停止時間	11
3.1.3	サービス内容の変更.....	11
3.1.4	サービスの提供範囲.....	11
3.2	サービスサポート	12
3.2.1	サポート対象.....	12
3.2.2	サポート内容.....	12
3.2.3	サポート時間.....	12
3.2.4	サポート手段.....	12
3.3	セキュリティ.....	13
3.3.1	不正侵入、外部攻撃対策.....	13
3.3.2	OS/ミドルウェア/アプリケーションのセキュリティ	13
3.4	システム運用管理	13
3.4.1	運用監視.....	13
3.4.2	データ保持期間.....	13
3.4.4	データ取得の制限	14
3.4.5	メンテナンス.....	14

改訂履歴

No	版数	改訂年月日	変更内容
1	初版	2023/02/24	
2			
3			
4			
5			

1 はじめに

1.1 本書の位置づけ

本書は、パナソニック株式会社 エレクトロニックワークス社（以下、当社といいます）が提供するクラウド型サービス「ランターナクラウドサービス（以下、本サービスといいます）」のサービス仕様を以下の方（以下、利用者といい、詳細は1.3 用語定義で定めます）向けにまとめたものです。

- (1) 本サービスの利用を検討されている方
- (2) 本サービスの契約が成立して利用を開始されている方

1.2 商標について

本書に記載されている会社名・商品名およびサービス名は、各社の登録商標、または商標です。

なお、本文中では、「®」および「™」は明記しません。

- ・ Amazon Web Services、および AWS の商標は、米国およびその他の諸国における Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- ・ Apple、Safari、iPhone、iOS の商標およびそのロゴは、Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - ・ iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
 - ・ iOS 商標は、Cisco Systems, Inc. のライセンスに基づき使用されています。
- ・ Bluetooth、Bluetooth Low Energy は、Bluetooth SIG, INC. USA の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- ・ Google、Google Chrome、Chrome およびロゴは、Google LLC の商標または登録商標です。
- ・ LTE は、欧州電気通信標準協会（ETSI）の登録商標です。

1.3 用語定義

本書で使用する用語について表1.2-1 で説明します。

表 1.2-1 用語一覧

用語	説明	備考
AWS	<ul style="list-style-type: none">Amazon Web Services (AWS)Amazon が提供するパブリッククラウドサービスです。	
利用者	<ul style="list-style-type: none">本サービスの利用契約をして頂いた法人または個人です。	
コンテンツ	<ul style="list-style-type: none">ランターナで再生される映像、照明、音楽のことです。	
コンテナ	<ul style="list-style-type: none">コンテンツが含まれるファイルのことです。	
オリジナルコンテンツ	<ul style="list-style-type: none">利用者専用のコンテンツのことです。	

2 サービス概要

2.1 サービス内容

- ・ 本サービスは、パナソニック株式会社 エレクトロニックワークス社が販売するランターナをインターネット経由で管理運用するサービスです。ランターナクラウドに保管されているコンテンツを、利用者が必要に応じてダウンロードし、利用することができます。本サービスは、専用のモバイルアプリを端末（スマートフォンまたはタブレット）にインストールすることでご利用いただけます。
- ・ 本サービスは、クラウド基盤として AWS を利用します。
- ・ 本サービスの利用契約期間は 1 年単位となります。

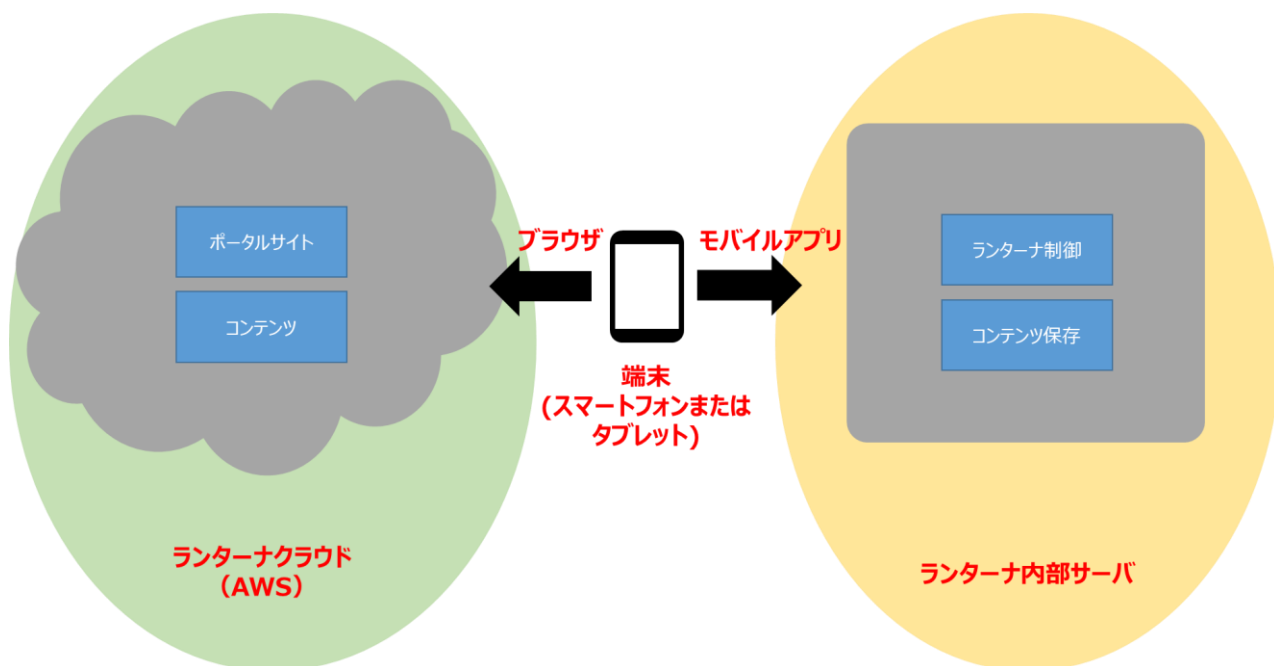


図 2.1-1 ランターナクラウドサービスのシステムイメージ

① 機器登録

本サービスを利用するために、ランターナをランターナクラウドに登録する機能です。クラウドへ登録するための会員 ID として、パナソニックの会員サイト CLUB Panasonic の CLUB Panasonic ID を使用します。したがって、ランターナサービスの利用には CLUB Panasonic への会員登録が前提となります。

機器登録により、ランターナ個々に割り当てられた機器 ID と CLUB Panasonic ID がランターナサービスクラウドで連携されます。

② コンテンツインストール

ランターナで再生する動画や静止画、照明演出、音楽などのコンテンツをランターナコンテナに格納してランターナに保存する機能です。

ランターナコンテンツはランターナクラウドで保存され、本サービスにご契約いただくことにより、自由にランターナにインストールしてご利用いただけます。

また、ランターナコンテンツはコンテナに格納するときに、ランターナ個別の機器 ID とお客様の CLUB Panasonic ID により暗号化され、お客様それぞれで安全にコンテンツをご利用いただけます。

③ プレイリストの登録

複数のコンテンツをひとまとめにして定義したコンテンツの単位です。1 つのプレイリストに登録されたコンテンツは登録順に表示されます。プレイリストに登録できるコンテンツ数は最大 10 です。

④ コンテンツの再生

コンテンツ、プレイリストを端末から再生、停止が可能です。この場合、再生とは動画の再生、照明制御、音声ファイルの音量制御です。なお、音声の再生には、お客様にご用意いただく Bluetooth スピーカーをランターナに接続する必要があります。

⑤ スケジュール登録

コンテンツ、プレイリストの再生を時系列に関連付けることができます。また、スケジュールに任意の登録期間を関連付ける機能です。

⑥ コンテンツ管理

ランターナに登録した情報（コンテンツ、プレイリスト、スケジュールなど）をモバイルアプリで確認することができます。

⑦ コンテンツの著作権保護

ランターナコンテンツは暗号化により保護されます。これにより、ランターナコンテンツをランターナ本体から取り出したとしても、別の機器で容易に再生することはできません。

⑧ ファームウェアアップデート機能

モバイルアプリを使用して、ランターナ本体のファームウェアをアップデートすることができます。

2.2 サービス利用

本サービスを利用頂くにあたっての利用条件、および、サービス利用を開始、利用内容の変更、利用の終了するためのフローを説明します。

2.2.1 サービス利用条件

- ・ 本サービスを利用頂くために必要となる事項について以下に記します。

【利用にあたっての必要事項】

- ・ 本サービスを利用するために必要な機材を、サービス導入前に利用者様にてご用意ください。
- ・ 上記機材の本サービス利用するための設定や施工などについては、当社指定の施工会社にご相談ください。
- ・ 本サービスは、クラウドへインターネットで接続してご利用いただきます。利用者様の端末などがクラウドへ接続できるネットワーク環境をご用意ください。

※Web ベースのサービスであるため、利用者様の端末からクラウドへ接続する必要があります。

2.2.2 サービス利用開始

- ・ 本サービスの利用には以下の情報が必要となります。申込書に記載し、提出してください。
 - ① 利用責任者となる人のメールアドレス
 - ② ランターナの台数
 - ③ ご契約プラン
 - ④ 設置予定日
 - ⑤ 利用期間
 - ⑥ 設置先住所
 - ⑦ ご利用するランターナの機器 ID

2.2.3 サービス利用変更

- ・ 本サービス利用中に、以下の変更をする場合は、指定の変更申込書に変更内容を記載し、提出してください。
 - ① ランターナの追加、入れ替え、削除
 - ② 契約プランの変更
 - ③ 設置先住所

2.2.4 サービス利用終了

- ・ 本サービスの利用期間は 1 年単位です。
- ・ 本サービスの利用を終了（解約）する場合は、利用期間満了月の 1 か月前までに、解約申込書に必要な事項を記載し、提出してください。

2.2.5 サービス利用端末

本サービスを利用するための端末要件および検証端末を以下に記します。

スマートフォン：

■ iOS (iPhone)

15.6.1、16.3、16.3.1

■ iPadOS (iPad)

15.6、16.3、16.3.1

■ Android

スマホ 10、13

タブレット 11、13

■ ブラウザアプリケーション

iPhone：Safari

Android スマートフォン：Chrome（検証バージョン：110.0.5481.64）

■ Bluetooth スピーカー

Bleetooth4.2 以上

2.2.6 サービス利用回線

本サービスを利用するための回線を以下に記します。

モバイル回線規格 ： LTE、5G

インターネット回線 ： 固定インターネット回線（端末との接続は無線 LAN による）

本サービスにてコンテンツ取得にかかるモバイル回線費用は利用者の負担となります。

固定インターネット回線と端末との無線 LAN 接続に必要な無線ルーターは利用者で準備ください。

3 サービス品質 (SLA)

3.1 サービスの利用

3.1.1 サービス提供時間

- ・ 毎日 0 : 0 0 ~ 2 4 : 0 0 で、本サービスが利用可能です。

3.1.2 サービス停止時間

- ・ 本サービスを利用できない時間です。
- ・ メンテナンスを行うために、サービスを停止する場合があります。
(詳細は、3.4.5 で説明します。)

3.1.3 サービス内容の変更

- ・ 本サービスの内容について、利用者へ予告なしに変更することができます。

3.1.4 サービスの提供範囲

- ・ 本サービスは、日本国内にて利用できます。
- ・ 利用者の端末からのコンテンツの取得やインターネットを介して閲覧できる Web サイトの提供までとします。
- ・ Web サイトは AWS に構築します。AWS へ接続する通信経路 (インターネットやモバイル回線など) については、本サービスの提供範囲外とします。

3.2 サービスサポート

3.2.1 サポート対象

- ・ 本サービスの利用者様、および当社指定の代理店や施工会社のエンジニアの方を対象とします。

3.2.2 サポート内容

- ・ 本サービスを利用するために必要なシステム設定の操作方法、本サービスに関する障害の受付についてサポートします。

3.2.3 サポート時間

- ・ 当社営業日 9：00 ～ 17：00 で、サポートの受付対応を行います

3.2.4 サポート手段

- ・ 4.2.1 サポート対象の該当者に対して、電子メールまたは電話を通じてサポートします。
- ・ 電子メールおよび電話番号は、サービス利用のご契約時に別途ご連絡します。

3.3 セキュリティ

- ・ 本サービスが使用するクラウドのセキュリティ対策として、以下を実施します。

3.3.1 不正侵入、外部攻撃対策

- ・ 外部からの不正侵入や使用不能攻撃に対して、ファイアウォールや侵入検知システムを設置します。
- ・ 外部から Web アクセスがあるシステムの耐脆弱性検査を定期的実施します。

3.3.2 OS／ミドルウェア／アプリケーションのセキュリティ

- ・ OS またはミドルウェアおよびアプリケーションのセキュリティ対策を適宜実施します。

3.4 システム運用管理

3.4.1 運用監視

- ・ ランターナ本体から定期的に利用者のモバイル回線を介して、監視記録を取得します。そのため、利用者が用意した端末へ定期的に監視制御信号を送信、監視記録データの取得をします。
- ・ 運用監視に関して発生するデータ送受信の費用を当社は負担しないものとします。

3.4.2 データ保持期間

- ・ サービス契約期間中は、オリジナルコンテンツを保持します。
- ・ 契約終了後または削除後 1 ヶ月経過したオリジナルコンテンツは本サービスのクラウドから削除します。

3.4.3 データ取得の制限

- ・ 本サービスからのファームウェア/コンテンツ取得で利用する無線通信、モバイル回線やインターネットでの通信断や、ルーターの電源断などの障害によりファームウェア/コンテンツ取得に失敗することがあります。
- ・ ファームウェア/コンテンツ取得の失敗した場合には、再度取得することに正常に取得できます。ファームウェア/コンテンツ取得の取得失敗について当社は責任を負わないものとします。

3.4.4 メンテナンス

- ・ 本サービスの維持や更新のためにメンテナンスを行う場合があります。
- ・ サービス提供時間内で、当社が本サービスの停止を伴うと判断したメンテナンスについては、その実施時間について事前に 3.2.1 サポート対象 の該当者に通知致します。サービス停止を伴わないと判断したメンテナンスについては通知致しません。
- ・ セキュリティ対策など緊急でやむを得ない事情が存する場合のメンテナンスについては、事前の通知に代えて事後の報告で足りるものとします。